

2024年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	保健Ⅱ	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	1セメスター(前期)
学科・専攻	美容師科・全専攻	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日 時限	水 K1(4限)/K2(3限)
教員	秋山 理加	【教員実務 経験】	歯科医師・歯学博士として医療に携わりながら、美容師・歯科衛生士・ 養護教諭等の国家資格を目指す種々の学科にて講師経験を持つ				
【到達目標】	過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目について解答できるようになる。						

【授業の学習内容】
1年次に学習した保健Iの知識を整理し、過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目の演習を行う。

週	授業形態	授業計画・内容	小テスト・中間テスト・定期試験
1	登校	頭部・顔部・頸部の解剖学、骨格器系	小テスト3点
2	登校	筋系	小テスト3点
3	登校	神経系	小テスト3点
4	登校	感覚器系	小テスト3点
5	登校	血液と免疫系、循環器系	小テスト3点
6	登校	呼吸器系、消化器系	小テスト3点
7	登校	人体の構造まとめ、中間試験対策	
8	登校	中間試験・アクティブラーニング	中間試験20点
9	登校	皮膚の構造	小テスト3点
10	登校	皮膚付属器官の構造	小テスト3点
11	登校	皮膚と付属器官の生理機能	小テスト3点
12	登校	皮膚と付属器官の保健	小テスト3点
13	登校	皮膚と付属器官の疾患	
14	登校	定期試験	定期試験50点
15	登校	定期試験フィードバック・成績評価・アクティブラーニング	

準備学習 時間外学習	準備学習: 専門用語が多いので、あらかじめ教科書を読み、予習しておくこと。特に漢字は読めるようにしておきましょう。 時間外学習: 毎回の授業で、板書および教員から示された事項を必ずメモし、自宅にて繰り返し復習すること。
評価方法	評価は筆記試験で行い、専門的知識の理解、習熟度を確認する。筆記試験は、小テスト(30点)、中間試験(20点)、定期試験(50点)の合計100点満点で評価する。 ◇出席: 出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否: 60点以上で合格(A: 100~90 B: 89~80 C: 79~70 D: 69~60) 否(E: 評価資格喪失 F: 59~0) 実習や習熟度が測れないものはS・U評価
受講生への メッセージ	授業には積極的に出席し、話を聞きもらさないこと。テキスト、筆記用具を必ず持参し、メモを取れるようにしておきましょう。将来的に担当顧客の皮膚や毛髪の状態などに配慮し、施術に際して適切な理解・対応が取れる美容師になることを目標とし学習を頑張りましょう。

【使用教科書・教材・参考書】 保健（公益社団法人日本利用美容教育センター編）
